



「しばた」
を知って楽しみ、
「新しいしばた」
の町をつくる新聞

平成29年3月25日号

発行所 / (有)アミックス
〒957-0018 新発田市緑町 2-6-45-7 号棟
tel 0254-20-7841 fax 0254-20-7851 http://sop-web.com

原料はすべて
自然由来です

高橋農園
(新発田市堀山1314)
TEL.0254-29-2287
http://takahashinouen.com/

新発田高校から今年の進学、 東大2人、京大1人合格

新発田高校からの現役生の東大入試合格者が、久々に2名となった。そして京大には平成18年以来1人合格した。東大・京大併せて3人という好成績は少なからずここ20年間はない。このように長期低迷傾向が続いたため、多くの生徒は改めて新発田大学に入れば「目標設定し、関係者も安全な道を選んで新発田大学の合格者数を増やす」とが至上目標になった感さえあった。とくに平成30年4月からは高校の学区が廃止されて全県一区となり、中学時に成績優秀な生徒が新発田に流れる傾向があったため、それを理由に「あきらめムード」を醸成していたのである。

駿傑・暗記型では大学を出ても、役に立たない。学びて使われねばならぬ。世の中は日々変わっていき、新しい課題が現れます。自分考えそれを対応できないと、自分も社会もモロモロに「藤井校長」が、従来の学習から考える学習へと教育方針を大きく転換し、新発田高校はそれに積極的に取り組んできたのである。自分自身の進路を

今年(東大2・京大1)以外にも、東北大7・筑波大4・東大1・千葉大2・大阪大1・医学部医学科と難関公立での躍進ぶりはすさまじい。私立でも早稲田大4・慶応大3という結果だ。

当然、新発田大学の合格者数は3月21日現在、26人と昨年の41人から大幅に減らしている。これは新発田大学を最終目標にしていた生徒たちが、さらに難関の大学へ最終目標をシフトしたことが他ならない。

**課題解決型のカリキュラムが
実力・人間力アップにつながる**

この結果について、藤井人彦校長はこう分析する。

まずは平成24年から始めた「未来の傑傑プラン」だ。未来の傑傑とは、新発田高校校歌の一番の節から取った言葉である。

「プランの内容はほぼこの通りです。現在は、今まで教師型・暗記型の授業が主体だったのに対し、自分で課題を見つけて自分の頭で考える生徒教育の中心に変わっています。」



自分将来、何をしたいのかわかる。そうすれば次に「すべきこと」が見えてくる。偏差値の高い学校へ行くと、それは自己実現のための手段であり、大学でより大きなたくさんの刺激を受けることで自己研さんを積むことができる。より選択肢は増えて可能性も大きくなる。

「未来の傑傑プラン」では、1年で学習習慣を身に付け、2年で探究的学習をします。探究的学習とは自分を知る事です。たとえば「自分が将来どんな仕事をしたいのか、どんな人間になりたいのか、何の品種改良で世界の食糧難を救いたい」というのは東北大に受かった子ですね。将来、地球外の星に移住したいというのかもしれない。それがまた新たな出会いで、変わるようになっていよいよです、みんな明確なゴールがありましたよ。それを表現するために、のびのびと大学がいのかの学部がいいのか考える。そうすると2年の終わり頃には自分の目標がはっきりします。今度の3年生も途中で志望校を定める生徒はほとんど無かったです。というか、東大京大の志望が増えました。無理かなと思う子もチャレンジしていかれました。チャレンジ。その結果が部活でも出てきます。本校の校舎にある通り、文武両道を実現できるか、それが一つのテーマです。未来の傑傑「プラン」を通じて、その指定を受けた外部の人とたくさん交わって体験し、こ

い刺激を受けています。それが、眠っていた生徒たちの夢をかきたて、積極的に勉強やスポーツに向かわせています。みんな偉大な手帳だね。

自主性を育てることに尽きる。体育祭も中学での学校制もすべて生徒たちが自分で考えて自分で中学生に語りかけるのだ。在校生が自分の学校の魅力を語れない学校に中学生は来ないよ」とは生徒の言葉である。先生はアドバイスを求められたとき助言するだけだ。教員がやり過ぎではないのである。

藤井校長は「未来の傑傑」という言葉はありがたいとも言う。目標とゴールははっきりしているから。未来の傑傑とはその時代の時代の未来を切り開く人のことである。SSH(スーパーサイエンスハイスクール)は外国の学校とも交流している。外国人に説明するときに藤井校長は「未来の傑傑の定義を決めて英語で説明した。'Great or Shamban' is an ideal leader who can build a better future for everyone.

すべての人たちとここでよりよい未来を作ることができ、そして持続可能な社会に貢献できる、理想的なリーダーが未来の傑傑である」というのだ。

まずは、新発田高校として教育の目的をはっきりさせて共有し、未来の傑傑プランとSSHというツールを使って具現化する。

藤井校長は「要は昔の高校みたいに自主性を大事にする、それだけなんです」と今回の躍進の理由を解説した。さらに「職前の図画簿、勉強するには最高の環境。高生が受動的勉強を始めるのは、いい部活を卒業してから(笑)。集中して勉強できることを目指していかないとはいけません。取っ手だけでは足りなくて最後は新しい市役所でも勉強しているんですよ。ありがたいことなんですと感謝した。

コラム

サクラサク

加治川沿いの桜と三子山

▼桜の季節が目前だ。新発田の開花予想は4月14日の金曜日。土日は花見三昧。ワクワクする▼新発田は桜の名所に事欠かない。新発田城址のお堀に影を映す桜の老木は威厳があり、水に散った花びらの花いかだも郷愁を誘う。カルチャーセンターの桜は明るく、桜のトンネルを散策する子ども連れは幸せを絵に描いたようだ▼加治川の長堤においかぶさって咲く桜並木は、まさに日本一と言ってよい。どこまでも続く淡い紅色の桜並木、ばやばやと土手や河原に萌え出す若緑、冷たい雪解け水の流れる早春の陽にさらさら、ちらちら、きらめいている。百舌鳥はあちこちでさえずり、はるかに残雪の三子山▼昨年、桜吹雪の中、ここで撮影した映画「ミス・ミライト」は先月からイオンモール新潟南で先行上映、異例のロングランとなった。観た人は「新発田はこんなに綺麗だったんだ」とあらためて思ったと感嘆していた▼この桜並木は今から約100年前の大正3年、民田文次郎氏の尽力で3千本が植えられ、いったん北越木吉で失われたのち、再び2千本が植樹されて、加治川を愛する会などの手によって大切に守られている▼「サクラサク」。自然の桜が咲く前に咲いた桜もある。高校が大学も入試が終わった。新発田高校は生徒の自主性を重んじて挑戦させる教育が花開き、難関大学に多くの人材を送った。「サクラサク」人もさうでない人も、ふるさとの、まぶしい春を胸に、それぞれの道を歩いてほしい。

年度内待機児童解消のために 市立(公営)保育園の民営化を

今後、保育施設整備が進んで、保育が必要となる子ども1,000人を収容できる予定だ。しかし、昨年は一昨年比べ、保育が必要なお子どものは約2,000人増えている。これは幼稚園のニーズが急激に減って保育園のニーズがそれに伴って急上昇しているのが最大の要因であるが、新発田市の対象年齢児未就学児の約4%に過ぎず、またまたニーズは増える可能性が大きい。さらに新年度も定住促進策と同様な転入者数が予想できる。つまり、東部ファミリータウンの分離によって過去の例にあてはめるとしても保育が必要なお子どもらが人程度発生することが予想される。したがって、1,000人程度の施設整備では確実に年度途中に待機児童が出ると思われる。

特養待機者・入所待ち解消に向けて ショートステイの特養転換を

特別養護老人ホーム、いわゆる特養への入所待ちが平成27年度で1,000人、28年度では83人である。特養入所待ちが、家庭での介護が難しくなったからと、家族が特養への入所を希望しているのである。これを解消するのは喫緊の課題である。

28年度には「ニ特養」が市内で4か所整備される予定だ。市は4か所の整備を予定して入所したが、障害は2か所、仮に4か所整備されればその定員は1か所20人であるから合計100人となって特養入所待ちが解消されるはずだった。介護人員が極端に不足しているため、介護報酬が引き下げられ

なると、民間事業者が応募しても経営がおぼつかないのである。

そこで考えられる対策として、空いているショートステイを特養に転換するのだ。

平成27年度の市内施設のショートステイの定員は775人で年間平均の利用者数は206人である。つまり平均で70人空いているのである。「ニ特養」2か所の整備で58人、ショートステイの特養への転換で70人合計128人となり、100人である。これによりあえず特養入所待ちが解消できる。本年度の場合だとショートステイから特養への転換は25人分ぐらい計算である。

新たに設備する必要もなく、新たに人員を募集する必要もない。既に申請して認可を得ればよいのだ。

二階市長は昨月13日(月)の新発田市議会一般質問に答えて、転換を明言した。

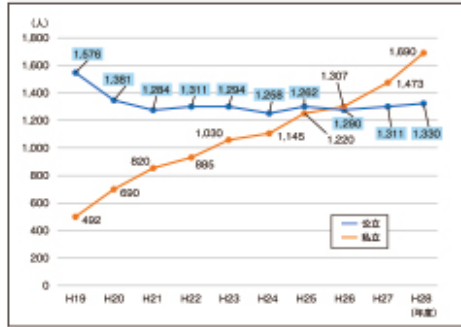
ただし、問題もある。27年度では、市内13施設の平均利用率は74.8%であるが、あくまでも平均であって利用率つまり空き数は施設によってばらつきがある。また、修正月には利用率が上がり、空き数は減る。例えば本年度の場合だと、すべての施設で平均10%を転換すれば特養入所待ちが解消できるが、無難がある。すでに利用率が90%を超える施設がある。施設ごとに転換可能数を聞き取るなど、事業者とのいいいなり取り合わせが必要で、その上で平均10%の転換が正しいのか、15%の転換が正しいのか議論して結論を出すべきである。

2000年には人口の1/3が高齢者になる。介護が必要なる人も爆発的に増えることが予想されている。このままでは、若者は高齢者を支えきれない。施設には入りきれない。そこで国は地域で高齢者を支えるべく「総合計画」を28年度から順次実施する。

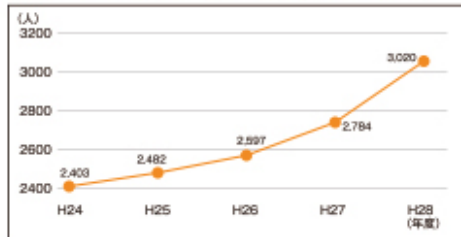
例えば「通所介護サービスセンター」ものがある。住民が主体になって組織を立ち上げ、運営するといったものだ。該当高齢者に日中の居場所、通いの場を作り、高齢者が元気に自立して生活できるように支援する、という。しかし、誰がそのために組織を立ち上げるのか。市では「自治会を中心に」と考えている。地域でも信頼できる組織であるから自治会がやる。しかし、自治会には市内に300以上あるが、市の担当者は高齢福祉課に1人しかいない。1人で300は、どうして無理、非現実的である。健康や介護に対する専門的知識も必要だ。もし、本当にやるなら保健師などの手当が必要である。

また、要介護者にならないようにする活動も必要だ。積極的な活動も必要である。

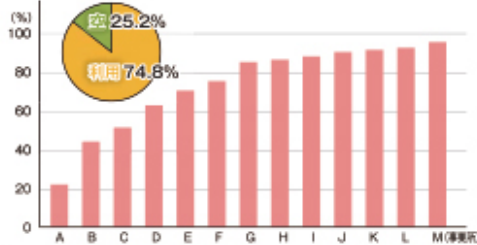
保育園・認定こども園の入園児童数の推移 (公立園・私立園別)



保育園及び認定こども園の入園児童数の推移



各施設ショートステイ利用状況調査 平成27年度の平均利用実績



蟻塚税務会計事務所 新発田市大塚町 7-1-6 TEL.0254-23-2222	茨木建設(株) 新発田市長倉 234-1 TEL.0254-23-6851	介護老人福祉施設 陽だまり苑 新発田市岡田 1746-1 TEL.0254-20-3600	(株)オオスマ 新発田市五十公野 3959 TEL.0254-22-2223
飯豊電設工業(株) 新発田市西町 2-16-5 TEL.0254-24-2134	新発田ニュープラザホテル 新発田市環状町 1-9-29 TEL.0254-26-3131	複合型福祉施設 コンフィ陽だまり苑 新発田市環状1-10-38 TEL.0254-24-1111	(株)ワゴードライ 新発田市々々木 3445 TEL.0254-27-2261
(株)伊藤組 新発田市島原 1273-1 TEL.0254-22-4178	新発田建設(株) 新発田市富家 1942 TEL.0254-27-5711		
(株)イノウエ 新発田市新栄町 1-3-2 TEL.0254-22-4056	島津印刷(株) 新発田市富家 1419 TEL.0254-27-2101		
(株)岩村組 新発田市大手町 4-3-21 TEL.0254-20-5550	(株)新和組 新発田市米倉 1267 TEL.0254-26-5011	多奈可や 新発田市稲荷岡 2066 ☎0254-41-2013	
SODデザイン 高松市東区 1-13-17(7F)2階 TEL.0254-24-5121	大進電業(株) 新発田市々々木 1895-9 TEL.0254-21-5000		
小野寺税務会計事務所 新発田市大塚町 2-7-7 TEL.0254-22-3497	(株)大通 新発田市舟入町 1-12-5 TEL.0254-26-1191	堀部安兵衛武庸 生誕地まつり ● 新発田城剣道野試合 5月3日(水・祝) 13:00~15:00 ※日本剣道の形披露もあります。 ● 白根の凧揚げ(雨天中止) 5月3日(水・祝) 15:00~16:00頃 ※一般の方も参加できます。	
(株)下越道路 新発田市新富町 1-1-5 TEL.0254-23-2296	新潟ファームサービス㈱ 新発田市五十公野 4104-1 TEL.0254-20-3828	問合せ / 堀部安兵衛武庸生誕地まつり実行委員会 ☎0254-26-6789 (観光協会内)	
南クサカベモーターズ 新発田市五十公野 4836 TEL.0254-22-6311	フジマ舗道(株) 新発田市島原 4197-3 TEL.0254-26-5030		
㈱こじまホールディングス 新発田市中央町 3-5-12 TEL.0254-26-3381	扶桑畜産(有) 新発田市米倉南 4665-1 TEL.0254-26-8136		
小林税務会計事務所 新発田市中央町 5-4-27 TEL.0254-22-2705	山田建設(株) 新発田市大友 3856 TEL.0254-25-0700		
小柳産業(株) 新発田市八幡新田 416 TEL.0254-22-7010	(株)安田組 新発田市環状 4-3-39 TEL.0254-24-1761		

大倉喜八郎・安兵衛とともに 昆田文次郎は新発田の偉人だ

「新発田の出た人物のうち自分の記憶に留まるものは、中山(細部)安兵衛、大倉喜八郎、昆田文次郎の三氏である。」「昆田文次郎君の生涯よりして、昆田文次郎の埋骨式と云ふ、当時の早稲田大学校長・高田早苗が手紙で述べた。新発田の寺町・三光寺、昭和2年4月28日のことである。

中山(細部)安兵衛、大倉喜八郎と並び称される昆田文次郎とはいかなる人物だろう。新発田相模会会員で昆田文次郎研究の第一人者・長瀬亮一氏の講演と『昆田文次郎君の生涯からその人物像を探った』。

昆田文次郎は文次(1862)年、新発田藩士・左二郎と妻・扇子の間に生まれた。出生地は桑園である。母・扇子の回想によれば「佐々木の末葉」であり「藩祖秀勝が大聖寺から移って来われ、その家臣として御件をして新発田に参った」といふ。佐々木の末葉と藩祖秀勝の家臣といふのは一見矛盾するが、昆田文次郎の藩に献上された灯籠には確かに佐々木家の紋所(四つ目黒丸)があった。

明治10(1877)年中学新発田校に入学したものの学費が賸りかたて退学し、裁判所の給仕となった。この後、検事の福澤隆隆に目をかけられて法律家を志し、明治15(1882)年、同郷の上野喜水とともに東京専門学校法律部(現早稲田大学法学部)に第一期生として入学した。資金援助したのは、越後地方の自由党の重鎮・高田精策と推測される。高田精策はのちに上野喜水次郎の「ほろひ」(武蔵会)を設立している。

明治21(1888)年、東京専門学校時代の法律の恩師・岡山兼吉事務所に入った。岡山兼吉は大隈重信の命を受け、広島警戒

らんとともに東京専門学校を設立した法律家であるが、のちに校を分かって英吉利法学校(現中央大学)を設立した。なお、この岡山兼吉は20代の頃、新発田の洋学校で英語を学んでいる。

古河財閥の発展に尽くすとともに足尾銅毒事件に真摯に対応

やがて文次郎は弁護士を開業し、古河財閥の総帥・古河市兵衛に与り、「古河本店」に入社した。古河本店は古河紙業による紙山経営から始まって、工業・機械など最盛期は昭社を傘下に収めるまで発展した。現在の古河電工(自衛会)富士通(朝日生命・横浜ゴム)などはその系列である。

当時、古河本店は足尾銅山で日本最初の公害といわれる足尾銅毒事件を抱えており、文次郎は田中正造らと同じく同事件の対応に務めた。このときの真摯な対応を後に田中は高く評価している。

大正2(1913)年、文次郎は古河合名会社の理事に、大正10(1921)年、理事長に上り詰めている。古河本店を財閥にまで発展させたのは文次郎の手腕であるが、この時代のごとく昆田文次郎君の生涯に詳しいので省略する。

桜並木の加治川長堤、始まりは昆田文次郎

普段の文次郎は極端な無口で、黙々と仕事を遂行する常識人であり、自己には種族、人には温厚な人であった。日本石油の生みの親の内藤久寛(加治川中出)は「誠実・謙遜・沈黙と表し、実業の巨匠を創設した増田(一飯倉町出)は「謙遜・篤実・犠牲的精神」を挙げ、功は他人に譲り、責任は自ら負うと絶賛している。たゞ、無類の世間好きであり、「ほとんどの事業のレペル

であったことは、遺稿の言葉を讀んだものの共通認識である。文次郎が面倒をみた人は千人を超え、自宅に書生として住み込ませた数は50数人に及ぶ。

文次郎の新発田への思いは並外れていた。漢口公は新発田出身の子弟のために寄宿舎を持っていた。しかし、利用者も少なく、資金的にも難渋し存続の危機に陥った。そのとき、自ら資金集めに奔走し、大倉喜八郎らの賛同を得て、「新発田青年英会」を創設し、新発田青年英会を運営する。このとき、大正10(1921)年のことである。現在も東公好の西行にあり、新発田の子弟の教育に資している。

第2に加治川堤の桜。大正天皇即位と加治川分水路の完成を記念して、加治川分水門付近を中心に、約12キロメートルにわたる3千本の桜が植樹されたこととなった。この桜を植樹したのは文次郎である。新発田から上京したのが先生、今新発田は花の盛りです。よほど偉い人なんでしょう。文次郎を敬んでいたそうである。文次郎が桜の苗木を小金井の三田實業場に手配した結果、園主の磯村貞吉は半教の1千500本を寄付したうえ、残り1千500本の値段



昆田文次郎

を三分の一にしたという。苗木を運んだのは加治川組合の小田藤吉だった。文次郎はついにこの桜を原野とてまき殺したが、文次郎の家族と早稲田大学関係者は埋骨式の翌日、加治川堤で文次郎を偲んだ。

紙面が尽きたが、大倉製茶上場の際も文次郎の手助けであり、上水道敷設も文次郎の尽力である。文次郎の墓の脇の石碑には「引かれたばかりの土木道から水道水がこぼれこんで注いでいたようである。人の世話を焼く以外趣味はなし。ただし新発田の民謡(遠分)を受けた仕事上はまことに謹厳実直であったが私生活では細事に無頓着で陽気な酒好きであったという。こんな人がいる。

文次郎の留守中、書生たちが酒を飲んで騒いでいるとどうも文次郎が帰った。文次郎は一升酒を飲むだけで飯茶碗にお酌させてひと息に飲む。そして「中下、ひとつになつて母の手を取って庭に下りて母の首頭をひと踊りどやめたものだから、近所からも人が集まって来て大騒ぎ。母も金切り声で「親の意見(お通子)の花は千にひとつの無駄もない」と歌った。

また、飛鳥山の花壇では文次郎の場合、金だらりと石油缶を叩きながら、新発田の民謡を歌い踊り、飛鳥山全山を回ってきた。文次郎はこれに感動していた。

私生活その文次郎はまことに真摯で、書生たちの傍若無人を案じていた。この大らかさが人を惹きつけたのであろう。

とんとんの山菜・たけのこ物語

4月28日(金)

タラの芽やごみなど春の息吹を感じる新鮮な山菜がたっぷり

とんとん市場

- 新発田店 9:00-18:00
新発田市京町1480
☎0254-20-2229
- 松崎店 9:00-19:00
新潟市東区新松崎1-6-14
☎025-274-2229
- 白根店 9:00-19:00
新潟市南区能登406-2
☎025-372-2222

http://lagemma.cc

春メニュー続々登場

ラ・ジェンマの

TEL/FAX ● 0254-27-8080

住所 ● 新潟県新発田市新栄町 3-3-28

定休日 ● 毎週月曜日と第2火曜日(祝日の場合は翌日)

営業時間 ● ランチタイム 11:30 - 14:00(L.O.)
ディナータイム 17:30 - 21:30(L.O.)

落谷虹児・中原淳一・松本かつじ、 日本初の3人展、いよいよ開催

昭和の初頭、日本の雑誌文化は急激に発達した。同時に少女雑誌の人気挿絵画家はその地位を確立し、彼らの手がける本の表紙絵・物語の挿絵は爆発的な人気を博していった。そのなかでも落谷虹児、その後輩格の松本かつじ・中原淳一は時代を移しながら「アニメ」を牽引した。3人は作品のみならず、お互いの交友関係をきめ、今なお特別な存在である。

彼らの作品・絵は互いに影響しながらも強い個性を持つ。しかし、根柢には共通してロマン主義が滲み出ている。それが透けて見える3人の仕事を今宵観望できる「落谷虹児・中原淳一・松本かつじ展」を落谷虹児記念館で開催する。それぞれの個性と共通性を比較鑑賞できる国内初の企画展だ。また、1500余枚の原画・書籍・付録・写真・書籍などからは、現代のマンガ文化、世界に誇るアニメの萌芽を見てとれるだろう。さらに、それぞれの個性がどのようにその後日本のアートやアニメに影響したかを確かめる展覧会だ。

ロマン主義の旗手・落谷虹児

落谷虹児は明治31(1898)年、新発田市に生まれた。16歳で同郷の日本画家尾竹竹坡の内弟子となり上京。22歳で竹久夢二

の紹介を得て、虹児の筆名で少女週刊誌に挿絵を描く。漫画花嫁人形は25歳の作。大正14(1925)年に渡仏、春・夏のサロンに連続入選した。帰国後再び挿絵を描き、モダンな画風で一世を風靡した。57歳から絵本を描く。挿絵・本画・特作・小説・アニメーション・デザインと広範の活動を続けた。落谷虹児のソーンには、初期ペン画の最高峰と称される「氷柱の金魚」「睡蓮の夢」など、珠玉のペン画、表紙画を長く描いた。雑誌「少女画報」の表紙画、虹児の妻藤夫人を描いた少女週報表紙原画、「少女界異紙新聞」、さらに繊細な線描と色

の紹介を得て、虹児の筆名で少女週刊誌に挿絵を描く。漫画花嫁人形は25歳の作。大正14(1925)年に渡仏、春・夏のサロンに連続入選した。帰国後再び挿絵を描き、モダンな画風で一世を風靡した。57歳から絵本を描く。挿絵・本画・特作・小説・アニメーション・デザインと広範の活動を続けた。落谷虹児のソーンには、初期ペン画の最高峰と称される「氷柱の金魚」「睡蓮の夢」など、珠玉のペン画、表紙画を長く描いた。雑誌「少女画報」の表紙画、虹児の妻藤夫人を描いた少女週報表紙原画、「少女界異紙新聞」、さらに繊細な線描と色

彩豊かな世界画や作風誌表紙の原画を展示する。

ファッションリーダー・中原淳一

中原淳一は大正2(1913)年、香川県で生まれた。17歳で高級洋品店のデザイナーとなり、19歳で開いたフランス人形展が新聞で評判になり、早くからその才能を露見した。内山正に買いたたれ、少女の友の表紙絵、口絵、挿絵を描き始めて一躍人気作家となる。戦後の活動もめざましく、博覧の翌年に「ひまわり社」を設立。女性誌「それいゆ」「少女雑誌」「ひまわり」を次々と発行して熱情的に迎えられた。

中原淳一のソーンには少女雑誌、少女の友の主宰内山正にその才能を見いだされて描いた表紙原画、自ら編集に心血を注いだ「それいゆ」「ひまわり」「ジュニア」それいゆ」など表紙原画・書籍・付録を系統的に展示している。さらに、洋服とはまみし作るもの「あつちのさくら」であった時代に中原淳一が編集した「スタイルブック」の展示に、ハイセンスなファッション性という彼の特徴がよく表れている。

「かわい」の先駆け・松本かつじ

松本かつじは明治37(1904)年、神戸に生まれ、東京育った。子どもの頃から絵が上手で、昭和初頭に新世代の抒情画家として少女雑誌でデビューした。漫画・童画で人気を博し、昭和11(1936)年からの連載漫画「いっぺんルミちゃん」は36年も続いた。さらに関連グッズが大ヒットするなどグッズクリエイターとしても活躍した。

松本かつじのソーンには代表作「水ぬるむや海外名作物語のペン画」「ケティお嬢さん」幻想的な色彩の「夏の夜の夢」などをほじめ、絵本シリーズの代表作でティズニーを思い起す「ふしぎの国のアリス」全原画1枚刷り、少女漫画「いっぺんルミちゃん」の原画などを展示する。

*

会期は3月25日(土)～6月25日(日)まで、月曜休館(祝日の場合は翌火曜休)。



右 / 夏の夜の夢 (落谷虹児・1927年)
左 / 落谷虹児の描く女性



右 / ふしぎの国のアリス (松本かつじ・1960年)
左 / 松本かつじの描く少女



▲上 / 中原淳一「ブラウス集」(中原淳一・1955年)
下 / 中原淳一の描く女性



乙女たちの 夢とあこがれ

新生しばた～新たななる 100 年に向けて～ 新発田市制施行 70 周年
落谷虹児・中原淳一・松本かつじ 展

2017.3.25(土)～6.25(日) 落谷虹児記念館

入館料 / (税込) = 一般・大学生 500 円 (団体 20 名様以上 400 円)、
高校生 200 円、小・中学生 100 円

休館日 = 月曜休館 (但し祝日の場合は開館いたします。翌、火曜日が休館となります)

〒957-0053
新潟県新発田市中央町4丁目11-7

落谷虹児記念館

電話 & FAX 0254-23-1013 (直通)